

国立病院機構岡山医療センターで腎がんと診断された患者様・ご家族の皆様へ

臨床研究に関する調査へのご協力をお願い

今回、岡山医療センターは、腎がんに関する研究を実施いたします。

転移性腎細胞がんと診断された患者さんのデータを集積して、今後の治療にいかす目的で本研究を企画しました。

**これまでの診療録の情報を使用しますので、
新たな質問や検査の必要はありません**

この観察研究では調査の対象となる方のカルテ(診療録)や検査結果から下記の情報を集めます

- ①診断時の年齢②既往歴③家族歴④病理診断結果
- ⑤臨床病期⑥治療内容⑦治療経過など

下記の期間中に腎癌の治療を開始された方が調査の対象となります
1990年1月1日～2016年3月31日

お名前や個人情報が公表されることは一切ありません

必要な情報のみを統計資料として集計しますので、当院外にお名前がでることは一切ありません。

この調査にご自分の診療録を使ってほしくない方はお申し出ください

この調査へのご自分の診療録の使用をお断りになっても、不利益を受けることはありません。その場合は、担当医にお申し出ください。

責任者:泌尿器科 市川 孝治

国立病院機構岡山医療センター